

発表事項

- 1 令和3事業年度事業状況及び決算
 - (1) 審査支払会計及び保健医療情報会計等
 - (2) 財政調整等特別会計（前期高齢者特別会計、後期高齢者医療特別会計等）
- 2 診療報酬等確定状況（令和3年4月診療分～令和4年3月診療分）
- 3 審査状況（令和3年5月審査分～令和4年4月審査分）**
- 4 役員選任の認可
- 5 懲戒処分
- 6 在宅審査用のノートPCの導入
- 7 令和4年度委託金の状況
- 8 令和3年度診療報酬等債権譲渡・差押等処理状況
- 9 特別審査委員会の審査状況（令和3年5月審査分～令和4年4月審査分）
- 10 令和4年5月審査分の特別審査委員会審査状況

原審査の状況【医科歯科計】

- ・前年度に比べ、請求件数は10.7%増加、請求点数は10.6%増加、査定件数は7.8%増加、査定点数は14.3%増加
- ・前々年度に比べ、請求件数は0.2%減少、請求点数は7.1%増加、査定件数は3.2%減少、査定点数は0.3%減少

請求・査定件数

	件数	対前年度 伸び率	対前々年度 伸び率
請求件数 (A)	7億6,145万件	+10.7%	▲0.2%
査定件数 (B)	819.1万件	+7.8%	▲3.2%
・単月点検分	556.6万件	+9.4%	▲2.7%
・突合点検分	148.1万件	+1.1%	▲2.2%
・縦覧点検分	114.4万件	+9.8%	▲6.9%
請求1万件当たり査定件数 (B) / (A) ×10000	107.6件	▲2.6%	▲3.0%
・単月点検分	73.1件	▲1.2%	▲2.5%
・突合点検分	19.5件	▲8.7%	▲1.9%
・縦覧点検分	15.0件	▲0.8%	▲6.7%

請求・査定点数

令和3年度

	点数	対前年度 伸び率	対前々年度 伸び率
請求点数 (C)	1兆5,715億2,643万点	+10.6%	+7.1%
査定点数 (D)	37億3,889万点	+14.3%	▲0.3%
・単月点検分	30億8,699万点	+16.7%	+2.2%
・突合点検分	3億4,457万点	+2.1%	▲10.5%
・縦覧点検分	3億733万点	+7.2%	▲10.4%
請求1万点当たり査定点数 (D) / (C) ×10000	23.8点	+3.3%	▲6.9%
・単月点検分	19.6点	+5.4%	▲4.6%
・突合点検分	2.2点	▲7.7%	▲16.4%
・縦覧点検分	2.0点	▲3.1%	▲16.3%

参考：調剤レセプトの請求件数 3億7,349万件 (+9.0%) (▲3.7%)
請求点数 3,935億5,167万点 (+5.9%) (+3.4%)

単月査定件数 21.0万件 (+0.3%) (▲18.7%)
単月査定点数 920.7万点 (▲20.1%) (▲21.7%)

平日の日数 元年度:287日 2年度:291日 3年度:291日 (前年度) 2年度からの影響度0.0% (前々年度) 元年度からの影響度1.4%

- 1) 突合点検に係る査定件数・点数には医科（歯科）レセプトと調剤レセプトを照合した結果、査定となった調剤レセプトの件数及び点数を含んでいる。
- 2) 縦覧点検分には入外点検分を含んでおり、入外点検分の査定件数は6.2万件、査定点数は1,465.0万点である。
- 3) 令和3年度4月～1月における被用者保険加入者数の対前年同期比は▲0.2%、対前々年同期比は、▲0.2%である。（出典：厚生労働省「最近の医療費の動向」）
- 4) 地方単独事業の請求件数増減(1,228.7万件)の影響は約1.8%である。

原審査の状況【医科】

- ・前年度に比べ、請求件数は11.5%増加、請求点数は11.4%増加、査定件数は9.3%増加、査定点数は14.8%増加
- ・前々年度に比べ、請求件数は1.0%減少、請求点数は7.0%増加、査定件数は2.2%減少、査定点数は同程度

請求・査定件数

	件数	対前年度 伸び率	対前々年度 伸び率
請求件数 (A)	6億404万件	+11.5%	▲1.0%
査定件数 (B)	777.2万件	+9.3%	▲2.2%
・単月点検分	523.2万件	+11.1%	▲1.9%
・突合点検分	146.7万件	+1.7%	▲2.0%
・縦覧点検分	107.3万件	+12.4%	▲3.9%
請求1万件当たり査定件数 (B) / (A) ×10000	128.7件	▲1.9%	▲1.2%
・単月点検分	86.6件	▲0.4%	▲0.9%
・突合点検分	24.3件	▲8.8%	▲1.0%
・縦覧点検分	17.8件	+0.8%	▲2.9%

請求・査定点数

令和3年度

	点数	対前年度 伸び率	対前々年度 伸び率
請求点数 (C)	1兆3,800億3,125万点	+11.4%	+7.0%
査定点数 (D)	36億8,209万点	+14.8%	▲0.0%
・単月点検分	30億4,182万点	+17.1%	+2.3%
・突合点検分	3億4,402万点	+2.1%	▲10.5%
・縦覧点検分	2億9,625万点	+8.7%	▲9.0%
請求1万点当たり査定点数 (D) / (C) ×10000	26.7点	+3.1%	▲6.6%
・単月点検分	22.0点	+5.1%	▲4.4%
・突合点検分	2.5点	▲8.3%	▲16.4%
・縦覧点検分	2.1点	▲2.4%	▲14.9%

- 1) 突合点検に係る査定件数・点数には医科レセプトと調剤レセプトを照合した結果、査定となった調剤レセプトの件数及び点数を含んでいる。
- 2) 縦覧点検分には入外点検分を含んでおり、入外点検分の査定件数は6.0万点、査定点数は1,434.4万点である。

原審査の状況【歯科】

- ・前年度に比べ、請求件数は7.7%増加、請求点数は5.5%増加、査定件数は14.3%減少、査定点数は10.3%減少
- ・前々年度に比べ、請求件数は2.7%増加、請求点数は7.3%増加、査定件数は19.0%減少、査定点数は14.8%減少

請求・査定件数

	件数	対前年度 伸び率	対前々年度 伸び率
請求件数 (A)	1億5,741万件	+7.7%	+2.7%
査定件数 (B)	41.9万件	▲14.3%	▲19.0%
・単月点検分	33.4万件	▲11.7%	▲13.8%
・突合点検分	1.4万件	▲38.1%	▲19.0%
・縦覧点検分	7.1万件	▲19.5%	▲37.0%
請求1万件当たり査定件数 (B) / (A) ×10000	26.6件	▲20.5%	▲21.1%
・単月点検分	21.2件	▲18.0%	▲16.1%
・突合点検分	0.9件	▲42.5%	▲21.2%
・縦覧点検分	4.5件	▲25.2%	▲38.7%

請求・査定点数

令和3年度

	点数	対前年度 伸び率	対前々年度 伸び率
請求点数 (C)	1,914億9,519万点	+5.5%	+7.3%
査定点数 (D)	5,680万点	▲10.3%	▲14.8%
・単月点検分	4,517万点	▲7.5%	▲6.7%
・突合点検分	55万点	+13.2%	▲14.4%
・縦覧点検分	1,109万点	▲21.1%	▲37.1%
請求1万点当たり査定点数 (D) / (C) ×10000	3.0点	▲15.0%	▲20.6%
・単月点検分	2.4点	▲12.3%	▲13.0%
・突合点検分	0.0点	+7.3%	▲20.2%
・縦覧点検分	0.6点	▲25.2%	▲41.4%

1) 突合点検に係る査定件数・点数には歯科レセプトと調剤レセプトを照合した結果、査定となった調剤レセプトの件数及び点数を含んでいる。

2) 縦覧点検分には入外点検分を含んでおり、入外点検分の査定件数は0.259万件、査定点数は30.6万点である。

DPC電子レセプトの原審査における審査返戻状況

- ・前年度に比べ、受付件数は24.8%増加、返戻件数は37.5%増加、受付1万件当たり返戻件数は10.2%増加
- ・前々年度に比べ、受付件数は15.1%増加、返戻件数は25.6%増加、受付1万件当たり返戻件数は9.1%増加

受付・審査返戻件数

	件数	対前年度 伸び率	対前々年度 伸び率
受付件数 (A)	661.2万件	+24.8%	+15.1%
審査返戻件数 (B)	11.7万件	+37.5%	+25.6%
受付1万件当たり返戻件数 (B) / (A) ×10000	177.3件	+10.2%	+9.1%

受付・審査返戻点数

令和3年度

	点数	対前年度 伸び率	対前々年度 伸び率
受付点数 (C)	4,344億7,242万点	+24.8%	+27.1%
審査返戻点数 (D)	154億3,716万点	+37.6%	+34.3%
受付1万点当たり返戻点数 (D) / (C) ×10000	355.3点	+10.2%	+5.7%

保険者再審査の状況【医科歯科計】

- ・前年度に比べ、処理件数は13.9%増加、査定件数は3.6%増加、査定点数は13.8%増加
- ・前々年度に比べ、処理件数は5.3%増加、査定件数は12.9%減少、査定点数は3.5%増加

再審査処理・査定件数

医科・歯科計	件数	対前年度 伸び率	対前々年度 伸び率
処理件数	957.6万件	+13.9%	+5.3%
査定件数	208.0万件	+3.6%	▲12.9%
原審査請求1万件当たり査定件数	28.1件	▲1.1%	▲9.5%

医科	件数	対前年度 伸び率	対前々年度 伸び率
処理件数	915.4万件	+14.6%	+6.0%
査定件数	194.6万件	+4.5%	▲12.1%
原審査請求1万件当たり査定件数	33.3件	+0.4%	▲7.1%

歯科	件数	対前年度 伸び率	対前々年度 伸び率
処理件数	42.2万件	+1.3%	▲7.0%
査定件数	13.4万件	▲7.5%	▲22.3%
原審査請求1万件当たり査定件数	8.6件	▲14.0%	▲24.8%

再審査査定点数

令和3年度

医科・歯科計	点数	対前年度 伸び率	対前々年度 伸び率
査定点数	8億8,352万点	+13.8%	+3.5%
原審査請求1万点当たり査定点数	5.8点	+5.6%	▲1.7%

医科	点数	対前年度 伸び率	対前々年度 伸び率
査定点数	8億4,385万点	+14.7%	+4.3%
原審査請求1万点当たり査定点数	6.3点	+6.4%	▲0.5%

歯科	点数	対前年度 伸び率	対前々年度 伸び率
査定点数	3,967万点	▲2.0%	▲10.1%
原審査請求1万点当たり査定点数	2.1点	▲8.8%	▲17.3%

1) 査定件数・点数には医科（歯科）レセプトと調剤レセプトを照合した結果、査定となった調剤レセプトの件数及び点数を含んでいる。

2) 原審査請求1万件（点）当たり査定件数（点数）は、4か月～6か月前平均原審査請求件数（点数）に対するものである。

制度別再審査の状況【医科歯科計】

・再審査処理件数に対する査定件数の割合は21.7%

令和3年度

	再審査処理件数	対前年度 伸び率	対前々年度 伸び率	査定件数	対前年度 伸び率	対前々年度 伸び率	査定点数	対前年度 伸び率	対前々年度 伸び率
合計	957.6万件	+13.9%	+5.3%	208.0万件	+3.6%	▲12.9%	8億8,352万点	+13.8%	+3.5%
協会・船員	236.6万件	+9.8%	▲19.4%	89.2万件	+4.1%	▲21.8%	5億7,868万点	+23.0%	+4.6%
健保組合	511.8万件	+20.7%	+24.2%	75.8万件	+7.3%	▲1.1%	1億9,675万点	+5.4%	+7.5%
共済組合	115.0万件	+6.5%	+5.0%	17.3万件	+0.1%	▲11.7%	4,082万点	▲5.2%	+3.7%
その他各法	94.1万件	+1.1%	+0.3%	25.7万件	▲4.9%	▲9.2%	6,726万点	▲11.5%	▲13.8%

	再審査処理件数に 対する査定件数の割合	原審査請求1万件 当たり査定件数	対前年度 伸び率	対前々年度 伸び率	原審査請求1万点 当たり査定点数	対前年度 伸び率	対前々年度 伸び率
合計	21.7%	28.1件	▲1.1%	▲9.5%	5.8点	+5.6%	▲1.7%
協会・船員	37.7%	28.4件	+1.2%	▲19.0%	9.5点	+15.9%	▲0.1%
健保組合	14.8%	35.1件	+4.2%	+7.7%	5.2点	▲1.2%	+6.4%
共済組合	15.0%	25.9件	▲3.6%	▲7.0%	3.7点	▲11.3%	+0.9%
その他各法	27.3%	17.8件	▲16.0%	▲12.9%	1.5点	▲20.5%	▲22.2%

1) 再審査処理件数に対する査定件数の割合は「査定件数÷再審査処理件数×100」で算出した数値である。

2) 原審査請求1万件（点）当たり査定件数（点数）は、4か月～6か月前平均原審査請求件数（点数）に対するものである。

医療機関再審査の状況【医科歯科計】

- ・前年度に比べ、処理件数は9.8%減少、復活件数は9.8%減少、復活点数は6.0%減少
- ・前々年度に比べ、処理件数は19.9%減少、復活件数は24.1%減少、復活点数は19.4%減少

再審査処理・復活件数

	件数	対前年度 伸び率	対前々年度 伸び率
再審査処理件数	21.2万件	▲9.8%	▲19.9%
復活件数	7.0万件	▲9.8%	▲24.1%
原審査請求1万件当たり復活件数	0.9件	▲13.9%	▲21.2%

再審査復活点数

令和3年度

	点数	対前年度 伸び率	対前々年度 伸び率
復活点数	1億2,779万点	▲6.0%	▲19.4%
原審査請求1万点当たり復活点数	0.8点	▲12.8%	▲23.4%

1) 医療機関再審査における「復活」とは、査定レセプトに対し医療機関から取消請求があり、同請求どおり査定取消となったものである。

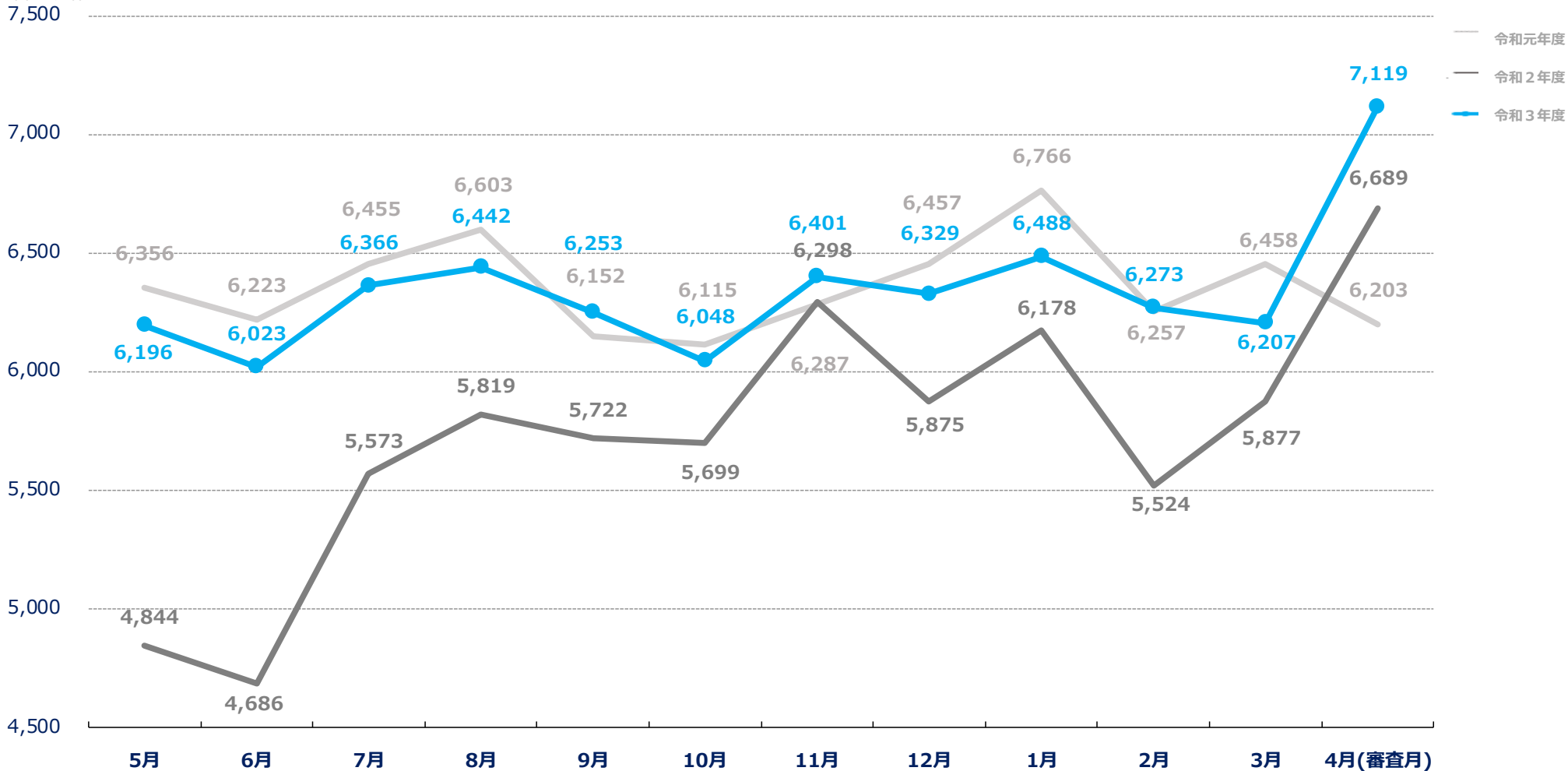
2) 医療機関等における原審査請求1万件（点）当たり復活件数（点数）は、4か月～6か月前平均原審査請求件数（点数）に対するものである。

原審査請求件数の推移【医科歯科計】

令和元年度平均 6,361	令和2年度平均 5,732	令和3年度平均 6,345
------------------	------------------	------------------

令和3年度 凡例

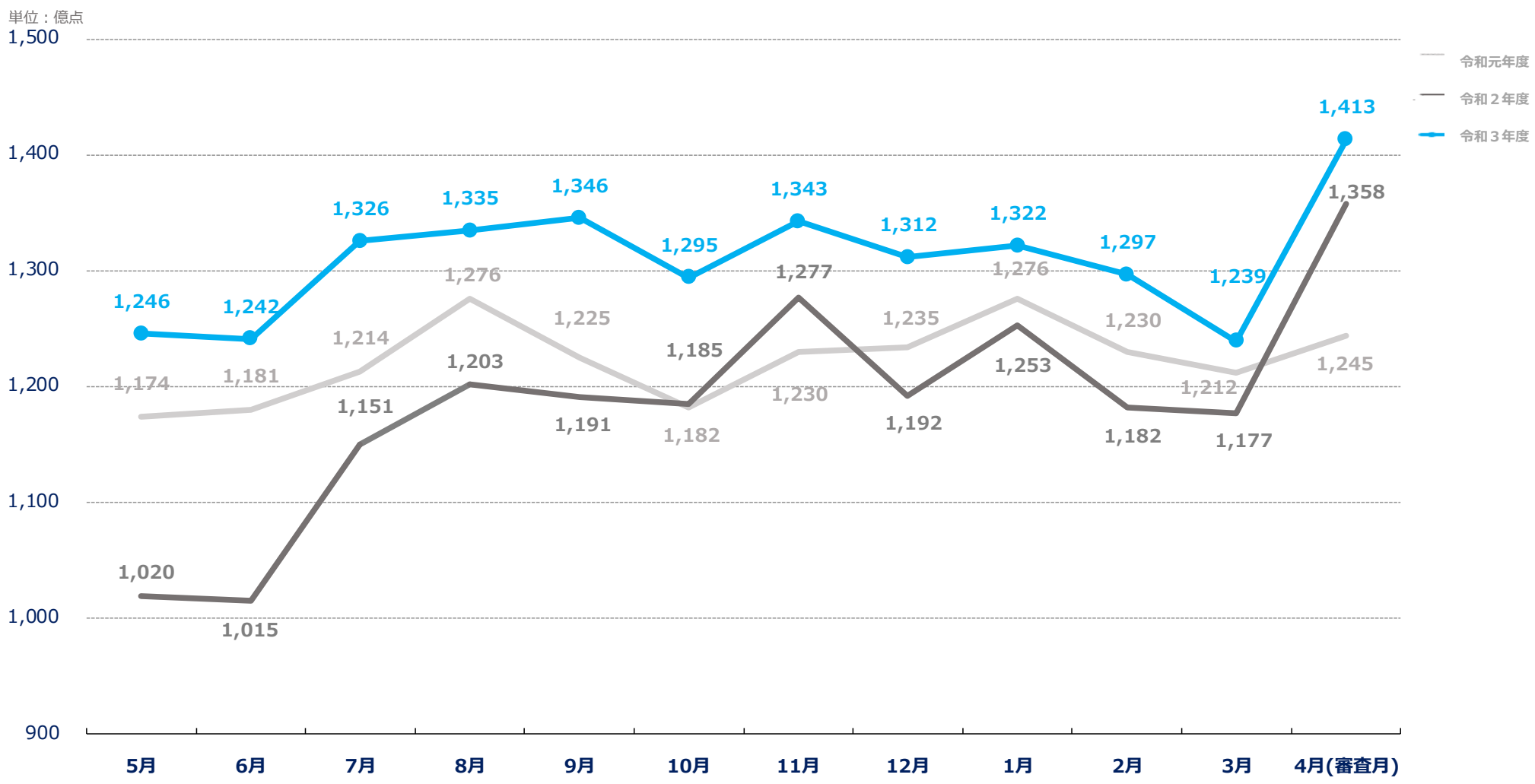
単位：万件



原審査請求点数の推移【医科歯科計】

令和元年度平均 1,223	令和2年度平均 1,184	令和3年度平均 1,310
------------------	------------------	------------------

令和3年度 凡例



保険者再審査処理件数の推移【医科歯科計】

令和元年度平均

75.7

令和2年度平均

70.0

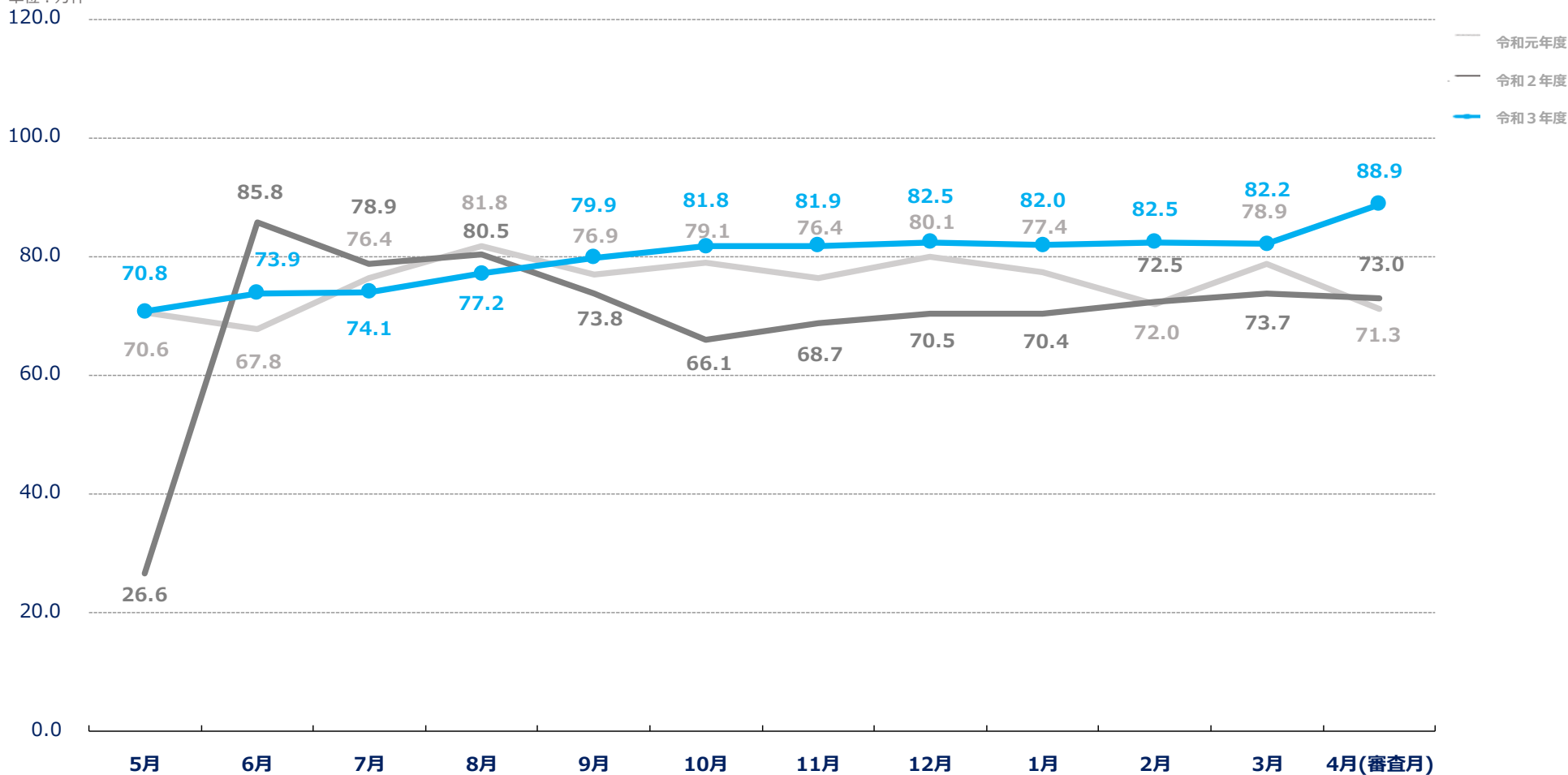
令和3年度平均

79.8

令和3年度

凡例

単位：万件



1) 令和2年5月の数値は、再審査処理を保留したため処理件数が減少したが、順次解消。

2) 令和2年8～12月の数値には、令和2年4月及び5月において特別審査委員会を開催しなかったことを踏まえて、改めて審査を実施した分を含んでいる。

制度別再審査の処理件数及び査定件数割合の推移【医科歯科計】

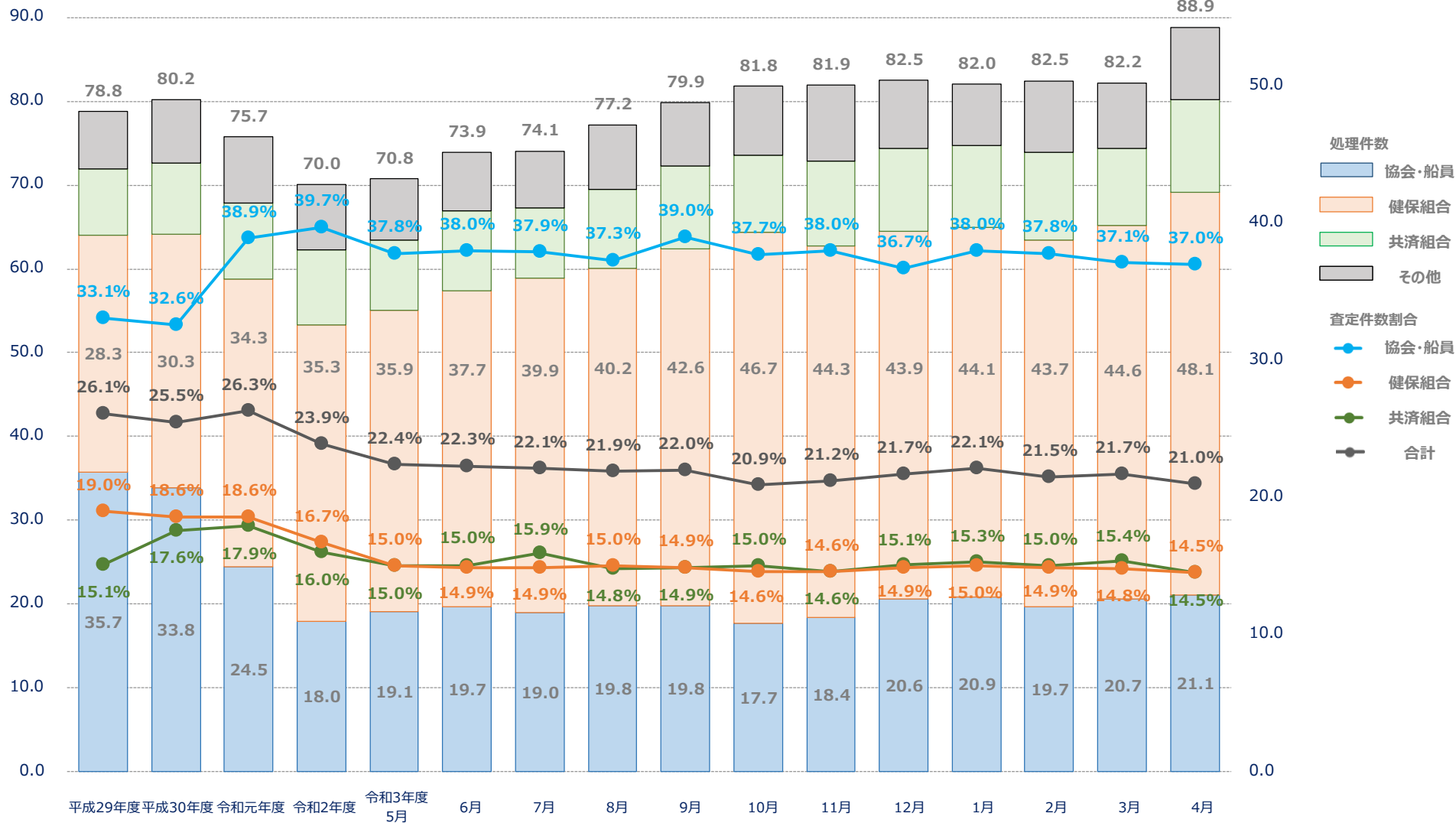
当年度の再審査処理件数に対する査定件数の割合は、合計21.7%、協会・船員37.7%、健保組合14.8%、共済組合15.0%

凡例

令和3年度

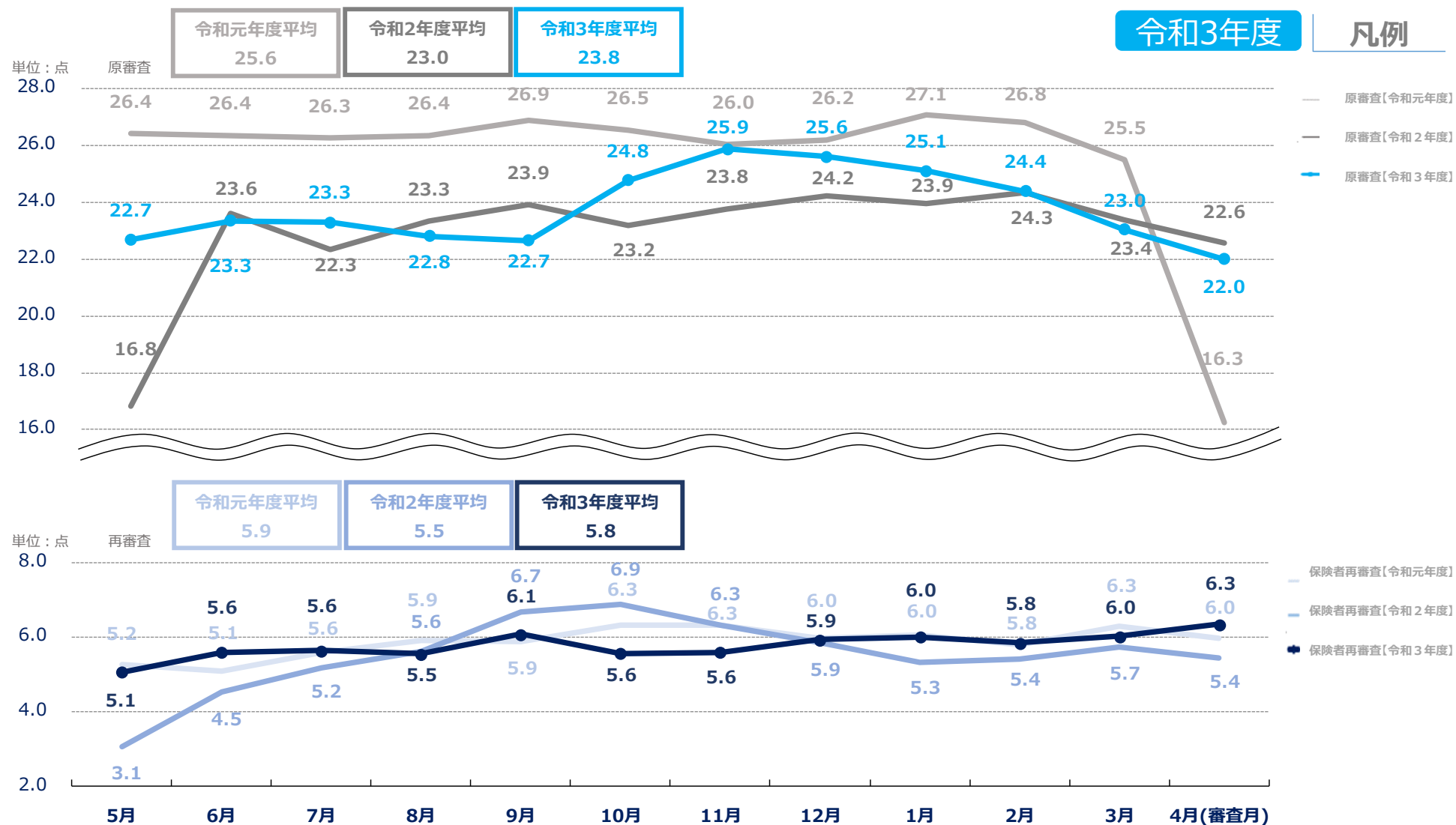
単位：万件

単位：%



注 平成29年度～令和2年度の処理件数は、1か月当たり件数である。

原審査請求1万点当たり原審査査定点数及び保険者再審査査定点数の推移【医科歯科計】



- 1) 原審査請求1万点当たり再審査査定点数は、4か月～6か月前平均原審査請求点数に対するものである。
- 2) 令和2年4月及び5月の減少については、東京と特別審査委員会では4月及び5月に、埼玉と神奈川では5月に審査委員会を開催しなかった影響である。
- 3) 令和2年8～12月の保険者再審査査定点数には、令和2年4月及び5月において特別審査委員会を開催しなかったことを踏まえて、改めて審査を実施した分を含んでいる。

発表事項

- 1 令和3事業年度事業状況及び決算
 - (1) 審査支払会計及び保健医療情報会計等
 - (2) 財政調整等特別会計（前期高齢者特別会計、後期高齢者医療特別会計等）
- 2 診療報酬等確定状況（令和3年4月診療分～令和4年3月診療分）
- 3 審査状況（令和3年5月審査分～令和4年4月審査分）
- 4 役員選任の認可**
- 5 懲戒処分
- 6 在宅審査用のノートPCの導入
- 7 令和4年度委託金の状況
- 8 令和3年度診療報酬等債権譲渡・差押等処理状況
- 9 特別審査委員会の審査状況（令和3年5月審査分～令和4年4月審査分）
- 10 令和4年5月審査分の特別審査委員会審査状況

役員選任の認可

被保険者代表 理事

推薦団体	選任者	
日本労働組合総連合会	<small>こばやし</small> 小林	<small>つかさ</small> 司 日本労働組合総連合会 総合政策推進局 生活福祉局長

任期：令和4年5月20日～令和4年8月26日まで

【認可までの経緯】

- 被保険者代表の伊藤 彰久理事から退任の申し出があったことから所属団体（日本労働組合総連合会）に後任候補の推薦を依頼
- 候補者として日本労働組合総連合会 総合政策推進局 生活福祉局長の小林 司 氏を推薦いただき、4月理事会において選任
- 令和4年5月11日に厚生労働大臣宛て認可申請

発表事項

- 1 令和3事業年度事業状況及び決算
 - (1) 審査支払会計及び保健医療情報会計等
 - (2) 財政調整等特別会計（前期高齢者特別会計、後期高齢者医療特別会計等）
- 2 診療報酬等確定状況（令和3年4月診療分～令和4年3月診療分）
- 3 審査状況（令和3年5月審査分～令和4年4月審査分）
- 4 役員選任の認可

5 懲戒処分

- 6 在宅審査用のノートPCの導入
- 7 令和4年度委託金の状況
- 8 令和3年度診療報酬等債権譲渡・差押等処理状況
- 9 特別審査委員会の審査状況（令和3年5月審査分～令和4年4月審査分）
- 10 令和4年5月審査分の特別審査委員会審査状況

懲戒処分

1 事案の概要（経緯）

昨年11月に埼玉支部長が管理職1名に対して職務上の地位の優位性を背景として、威圧的な態度で他の職員の面前で当該職員を叱責し、精神的苦痛を与えていたことが判明した。

この行為は、基金職員として許されざる非違行為であることから、就業規則に基づき、5月31日付で懲戒処分とした。

2 被処分者の所属・職務及び処分量定

埼玉支部

・ 管理職（支部長） 停職7日間

【参考】就業規則

就業規則 ※抜粋

(遵守義務)

第3条 職員は、この規則を守り、互いに協力し、誠実に職務に当たり、特に、次の事項に留意し、業務の円滑な運営に努めなければならない。

- 1 品位を保ち、教養の向上を図るとともに、技量と識見の高揚に努めること。
- 2 職制により定められた上長の指示命令に従い、職場の秩序を保持すること。
- 3 勤務時間中は、職務上の注意力のすべてを職務遂行のために用い、自己の職務を正確かつ迅速に処理し、業務の能率を高めること。
- 4 保険者、診療担当者、その他関係者すべてに対し、常に親切丁寧に接すること。

2 前項のほか、職員が遵守すべき事項については、別に定めることができる。※

(懲戒の対象)

第60条 職員が次の各号の1に該当したときは、懲戒処分にする。また、他の者をして次の各号の1の行為をなさせ、又はこれをあおり、若しくはそそのかした者についても同様とする。

1 この規則その他遵守すべき事項に違反したとき

※【遵守すべき事項】

- ◆ ハラスメントの防止等に関する規程

発表事項

- 1 令和3事業年度事業状況及び決算
 - (1) 審査支払会計及び保健医療情報会計等
 - (2) 財政調整等特別会計（前期高齢者特別会計、後期高齢者医療特別会計等）
- 2 診療報酬等確定状況（令和3年4月診療分～令和4年3月診療分）
- 3 審査状況（令和3年5月審査分～令和4年4月審査分）
- 4 役員選任の認可
- 5 懲戒処分
- 6 在宅審査用のノートPCの導入**
- 7 令和4年度委託金の状況
- 8 令和3年度診療報酬等債権譲渡・差押等処理状況
- 9 特別審査委員会の審査状況（令和3年5月審査分～令和4年4月審査分）
- 10 令和4年5月審査分の特別審査委員会審査状況

在宅審査用のノートPCの導入

在宅における審査に使用するノートPCを配布

配布の目的

次の場合に、在宅において審査が行える体制を整備し、審査委員会の安定的な運営を図る

- ・新型コロナウイルスの感染拡大時等の非常時対応
- ・遠方から来所されている、又は、勤務先医療機関の関係から十分な審査時間が確保できない場合

在宅審査用ノートPCについては次の配布方針に基づき5月中旬に1,350台を全都道府県に配布

平常時から使用して操作に慣れていただき、非常時においても審査を行っていただけるよう、平常時に在宅における審査を希望された審査委員に優先して配布

- ⇒ 平常時において希望された審査委員の中から、通勤時間や審査日数を考慮し配布
- ⇒ 残りのノートPCは、これまで新型コロナウイルスの感染が著しかった（緊急事態宣言等が複数回発令されている）都道府県の支部において平常時に希望された審査委員に配布
- ⇒ 新型コロナウイルスの感染が拡大し非常時対応となった場合は、配布されているノートPCの範囲内で対応

在宅における審査を令和4年6月審査から開始

在宅審査用のノートPCの導入

在宅における審査の対象用務

- 電子レセプトの審査(原審査(専門部会分を含む)及び再審査)
- あらかじめ会議日程が明確な各種会議は、原則WEBで参加
 - ※ 自宅のPCで参加
 - － 審査運営委員会(前期・後期)
 - － 審査研究会 等

執務環境

- 居宅又は勤務先において、第三者が閲覧できないよう個室で審査（勤務先は鍵付き個室）

職員及び審査委員との連携

- 職員と審査委員間、審査委員間の連携が十分に行えるよう、在宅審査を実施する審査委員に照会依頼機能を説明

審査可能時間

- 在宅における審査可能時間(レセ電の使用可能時間)は7時から22時まで

使用するノートPC

- 在宅で審査委員が使用するノートPCについては、現在使用しているクライアントと同等の性能とし、ディスプレイサイズは**15インチ**を使用

在宅で用務を行うためのセキュリティ対策

- システム(技術)面の主な対策
 - － 個人情報(氏名等)のマスキング
 - － 在宅勤務で利用するネットワークの制限(携帯電話網利用のみ)
 - － ノートPCにはデータ保存ができない仕様(シンククライアント)
 - － データ出力ができない仕様(印刷及びUSB書き込み)

在宅審査用のノートPCの導入（参考）

アンケート集計結果（令和4年3月実施）

	現員数	在宅審査を希望（%）	在宅審査を希望しない（%）	未回答（%）
1_非常時	4,619名	2,505名（54%）	1,964名（43%）	150名（3%）
2_平常時	4,619名	1,709名（37%）	1,565名（34%）	1,345名（29%）

	希望者数	（再掲） 非常時も希望	①遠方から来所（%）	②勤務先都合（%）	（再掲） ①②両方（%）	①②非該当（%）
平常時希望 （内訳）	1,709名	1,659名	819名（48%）	950名（56%）	80名（5%）	20名（1%）

平常時に在宅審査を希望する理由

- ① 自宅又は勤務先が遠方（概ね1時間以上）である
- ② 勤務先医療機関が忙しく十分な審査時間が確保できない場合がある

在宅審査用のノートPCの導入（参考）

支部別配布台数

支部	定数	配布台数
1 北海道	183	59
2 青森	66	22
3 岩手	63	13
4 宮城	87	6
5 秋田	57	13
6 山形	57	11
7 福島	96	19
8 茨城	90	12
9 栃木	90	27
10 群馬	90	—※
11 埼玉	189	76
12 千葉	177	78
13 東京	324	126
14 神奈川	231	80
15 新潟	96	19
16 富山	60	8

支部	定数	配布台数
17 石川	60	6
18 福井	45	7
19 山梨	48	8
20 長野	84	26
21 岐阜	90	26
22 静岡	135	28
23 愛知	210	109
24 三重	87	16
25 滋賀	63	19
26 京都	105	23
27 大阪	249	103
28 兵庫	168	77
29 奈良	66	17
30 和歌山	51	8
31 鳥取	45	12
32 島根	48	8

支部	定数	配布台数
33 岡山	81	32
34 広島	117	32
35 山口	72	10
36 徳島	48	13
37 香川	54	9
38 愛媛	75	14
39 高知	45	6
40 福岡	168	72
41 佐賀	42	6
42 長崎	75	18
43 熊本	84	13
44 大分	60	7
45 宮崎	54	3
46 鹿児島	78	26
47 沖縄	57	27
計	4,620	1,350

※ 群馬支部は、在宅審査の試行実施を行っているため配布済

発表事項

- 1 令和3事業年度事業状況及び決算
 - (1) 審査支払会計及び保健医療情報会計等
 - (2) 財政調整等特別会計（前期高齢者特別会計、後期高齢者医療特別会計等）
- 2 診療報酬等確定状況（令和3年4月診療分～令和4年3月診療分）
- 3 審査状況（令和3年5月審査分～令和4年4月審査分）
- 4 役員選任の認可
- 5 懲戒処分
- 6 在宅審査用のノートPCの導入

7 令和4年度委託金の状況

- 8 令和3年度診療報酬等債権譲渡・差押等処理状況
- 9 特別審査委員会の審査状況（令和3年5月審査分～令和4年4月審査分）
- 10 令和4年5月審査分の特別審査委員会審査状況

令和4年度委託金の状況

委託金の概要

■委託金とは

委託金は、基金法の目的である保険医療機関等に対して診療報酬の迅速・適正な支払に支障が生じないように、保険者から期日までに診療報酬が納入されない場合や災害等により納入できない場合に不足する支払資金に充当するため、基金法の定め及び保険者との契約に基づき、健康保険組合及び共済組合から委託金の預託を受けるもの。

■委託金算出方法

No	項目	方法
①	算出対象月	前年の7月、8月、9月診療分の最高月 ※令和4年度は7月を最高月とした保険者が最も多い
②	請求算定月	①×契約による計算割合（0.15か月）
③	調整対象となる増減	新年度算定額が前年度算定額と比較して、10%以上かつ、五千元以上

令和4年度委託金の状況

	共済組合		健保組合		合計	
	保険者窓口数	委託金額 (千円)	保険者窓口数	委託金額 (千円)	保険者窓口数	委託金額 (千円)
令和2年度 (3年3月末)	131	13,322,262	1,412	45,682,249	1,543	59,004,511
令和3年度 (4年3月末)	131	13,294,324	1,411	45,014,761	1,542	58,309,085
追加請求	59	863,031	531	2,265,781	590	3,128,812
返還 (注)	2	▲17,364	126	▲225,835	128	▲243,199
請求・返還保留	70	-	752	-	822	-
令和4年度 (令和3年度との差)	131 (0)	14,139,991 (845,667)	1,409 (▲2)	47,054,707 (2,039,946)	1,540 (▲2)	61,194,698 (2,885,613)

(注) 前年度委託金と比較して増減率が10%未満の場合又は増減額が5千円未満の場合は、請求・返還を行わずに保留扱いとしている。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により令和2年度の診療報酬等が減少したため、令和3年度委託金は減少（590.0億円→583.1億円）したが、令和3年度の診療報酬等が回復傾向にあったため、令和4年度委託金は28.9億円増加（583.1億円→611.9億円）した。

(参考) 令和4年度委託金の状況

委託金に係る法令等（抜粋）

○社会保険診療報酬支払基金法

（略）

第三章 業務

第十五条 基金は、第一条の目的を達成するため、次の業務を行う。

- 一 各保険者から、毎月、その保険者が過去三箇月において最高額の費用を要した月の診療報酬の政令で定める月数分に相当する金額の委託を受けること。

（略）

○社会保険診療報酬支払基金法施行令（政令）

（平成十一年十二月八日）

（政令第三百九十五号）

社会保険診療報酬支払基金法第二十二条の二の規定により地方社会保険事務局長に委任する権限を定める政令をここに公布する。

社会保険診療報酬支払基金法施行令

（平一五政四〇四・改称）

内閣は、社会保険診療報酬支払基金法(昭和二十三年法律第百二十九号)第二十二条の二の規定に基づき、この政令を制定する。

社会保険診療報酬支払基金法第十五条第一項第一号の政令で定める月数は、おおむね百分の十五箇月とする。

○診療報酬の審査支払に関する契約書

（略）

第3条 基金は、基金法第15条第1項第1号の規定による金額の委託を受けるため、次条に規定する金額を、健康保険組合に請求するものとする。

第4条 基金は、平成22年4月10日までに、前年の7月、8月又は9月のうち、最高額の費用を要した月の診療報酬のおおむね0.15か月分に相当する金額（以下「委託金額」という。）を、健康保険組合に対し請求し、同年4月30日までにその支払を受けるものとする。

2 前項の金額で、千円未満の端数を生じたときは、その端数は切り捨てるものとする。

3 基金は、第1項の規定による委託金額と前年度の委託金額を調整し、その差額の請求又は返還を行う。ただし、その総額に著しい増減がないときは、請求又は返還を行わないで、その旨を、健康保険組合に対し通知するものとする。

（略）

《覚書》

契約書第4条第3項による委託金額の調整は、同条第1項により算定した委託金額が、前年度の委託金額に対し、1割未満の増減のとき、又は1割以上の増減があつて増減額が5千円未満のときは行わないものとする。

発表事項

- 1 令和3事業年度事業状況及び決算
 - (1) 審査支払会計及び保健医療情報会計等
 - (2) 財政調整等特別会計（前期高齢者特別会計、後期高齢者医療特別会計等）
- 2 診療報酬等確定状況（令和3年4月診療分～令和4年3月診療分）
- 3 審査状況（令和3年5月審査分～令和4年4月審査分）
- 4 役員選任の認可
- 5 懲戒処分
- 6 在宅審査用のノートPCの導入
- 7 令和4年度委託金の状況
- 8 令和3年度診療報酬等債権譲渡・差押等処理状況**
- 9 特別審査委員会の審査状況（令和3年5月審査分～令和4年4月審査分）
- 10 令和4年5月審査分の特別審査委員会審査状況

診療報酬等債権譲渡・差押等処理状況

受理状況（月平均）

年度	医療機関等数	対前年度伸び率	通知書数	対前年度伸び率
令和元年度	8,539	+7.0%	6,671	+5.9%
令和2年度	8,911	+4.4%	6,760	+1.3%
令和3年度	9,534	+7.0%	7,002	+3.6%

支払状況（月平均）

年度	債権譲渡			差押等			合計		
	医療機関等数	通知書数	金額 (千円)	医療機関等数	通知書数	金額 (千円)	医療機関等数	通知書数	金額 (千円)
令和元年度	6,621	3,915	48,872,731	119	156	51,926	6,741	4,071	48,924,657
令和2年度	7,040	4,004	50,079,718	86	119	53,455	7,128	4,122	50,133,173
令和3年度	7,571	4,103	55,331,570	72	118	34,885	7,643	4,222	55,366,455

注1 受理状況(月平均)の「医療機関等数」及び「通知書数」は、一つの医療機関等で複数の債権譲渡通知書等が送達される場合、又は一通の債権譲渡通知書等で複数の医療機関等(同一法人が開設する医療機関等)の診療報酬等債権が譲渡・差押等される場合があるため一致しない。

2 受理状況(月平均)の「医療機関等数」及び「通知書数」と支払状況(月平均)の「合計」欄の「医療機関等数」及び「通知書数」とは、以下の理由により一致しない。

- ① 受理状況(月平均)には、当月処理の対象とならない次月以降処理分の債権譲渡通知書等が含まれている。
- ② 受理状況(月平均)には、当月処理において効力が発生しない後順位の債権譲渡通知書等が含まれている。
- ③ 支払状況(月平均)には、債権譲渡通知書等を受理しているが、該当月の診療報酬等の請求がない債権譲渡通知書等が含まれていない。

3 本表の各区分の数値は月平均で四捨五入しているため、合計と不一致の場合がある。

診療報酬等債権譲渡・差押等処理状況

診療種別の支払状況（月平均）

診療種別	令和元年度			令和2年度			令和3年度		
	医療機関等数	通知書数	金額 (千円)	医療機関等数	通知書数	金額 (千円)	医療機関等数	通知書数	金額 (千円)
医科	1,693	1,396	32,535,758	1,706	1,393	31,872,818	1,695	1,389	33,447,874
歯科	1,407	1,308	2,566,398	1,329	1,228	2,537,475	1,244	1,141	2,590,303
調剤	3,230	986	13,429,848	3,608	1,052	15,167,820	4,191	1,222	18,695,405
訪問看護	410	381	392,654	483	450	555,060	513	469	632,874
合計	6,741	4,071	48,924,657	7,128	4,122	50,133,173	7,643	4,222	55,366,455

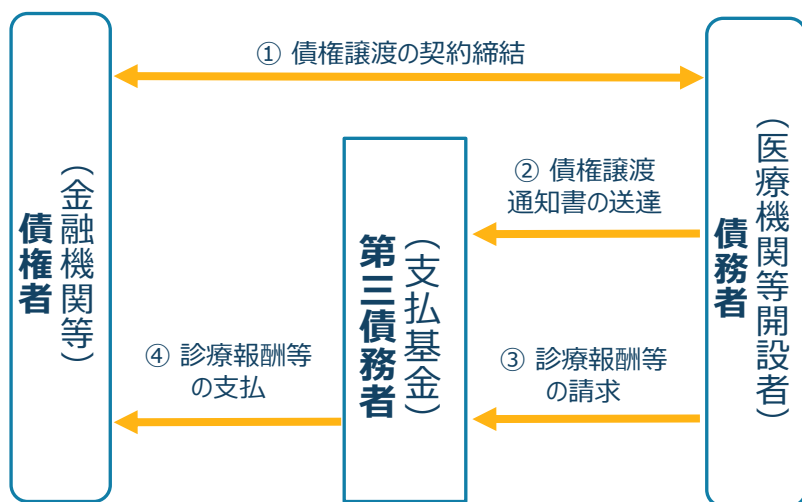
注 本表の各区分の数値は月平均で四捨五入しているため、合計と不一致の場合がある。

医科及び歯科は、大きな変動はないが、調剤及び訪問看護については、債権譲渡対象薬局等の増加に伴い大きく増加傾向である。

診療報酬等債権譲渡・差押等処理状況

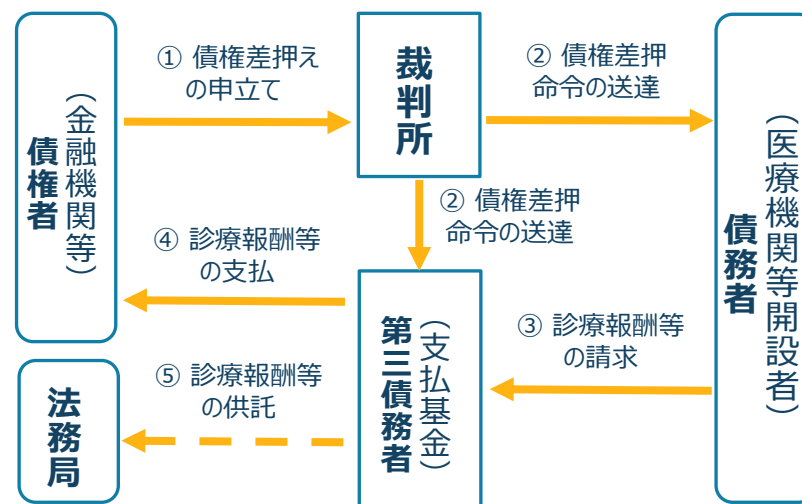
(参考) 債権譲渡・差押等の流れ

債権譲渡の例



※ 支払基金は、債権譲渡通知書に基づき、譲渡された診療報酬等を金融機関等へ支払う。

債権差押命令の例



※ 支払基金は、債権差押命令に基づき、差押えされた診療報酬等を金融機関等へ支払う。
(法令に基づき供託する場合は、法務局へ供託する。)

発表事項

- 1 令和3事業年度事業状況及び決算
 - (1) 審査支払会計及び保健医療情報会計等
 - (2) 財政調整等特別会計（前期高齢者特別会計、後期高齢者医療特別会計等）
- 2 診療報酬等確定状況（令和3年4月診療分～令和4年3月診療分）
- 3 審査状況（令和3年5月審査分～令和4年4月審査分）
- 4 役員選任の認可
- 5 懲戒処分
- 6 在宅審査用のノートPCの導入
- 7 令和4年度委託金の状況
- 8 令和3年度診療報酬等債権譲渡・差押等処理状況
- 9 特別審査委員会の審査状況（令和3年5月審査分～令和4年4月審査分）**
- 10 令和4年5月審査分の特別審査委員会審査状況

原審査受付状況

令和3年度

	受付件数	対前年度伸び率	対前々年度伸び率
合計	61,570 件	+ 16.6 %	+ 29.8 %
医科	59,310 件	+ 16.5 %	+ 30.0 %
歯科	1,770 件	+ 17.9 %	+ 28.4 %
漢方	490 件	+ 31.0 %	+ 11.4 %
DPC（再掲）	26,489 件	+ 6.1 %	+ 13.6 %

■ 医科の主な増加理由

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）レセプトの増加

（3,478件増加：医科対前年度伸び率+16.5%中 +6.8%分）

高額医薬品が請求点数の大部分を占めるレセプトの増加

（1,532件増加：医科対前年度伸び率+16.5%中 +3.0%分）

（例）血友病Aに対する「ヘムライブラ皮下注」使用症例

視神経脊髄炎又は重症筋無力症に対する「ソリリス点滴静注」使用症例 等

（参考）ヘムライブラ皮下注150mg（@1,344,343） ソリリス点滴静注（@619,834）

■ 歯科の主な増減理由

顎変形症に係る手術が含まれるレセプトが192件増加

■ 漢方

前年度から116件の増加

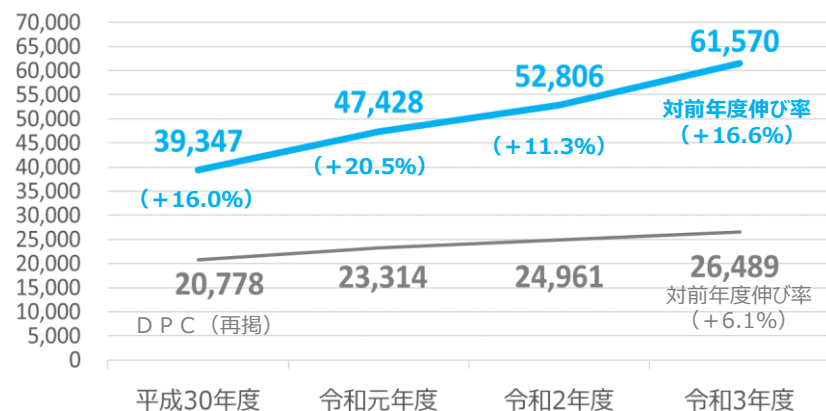
年度別原審査受付状況

令和3年度

- 医科・歯科・漢方ともに受付件数は増加（対前年度比16.6%増加）

合計

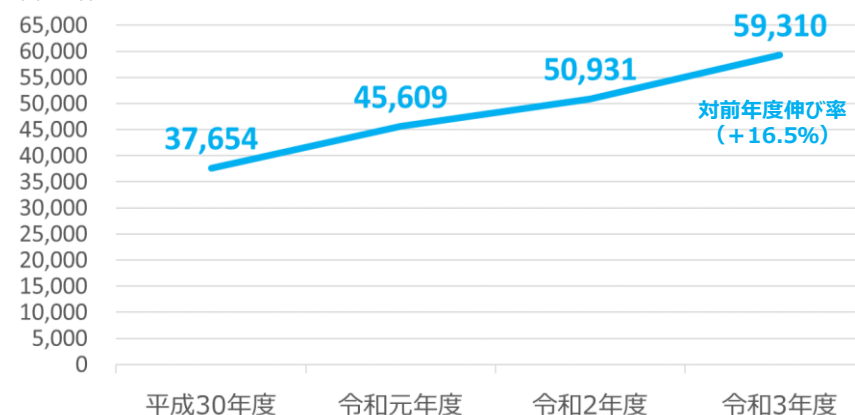
単位：件



※ 平成30年11月審査から医科の合計点数を「40万点以上」から「38万点以上」に拡大

医科

単位：件



※ 平成30年11月審査から医科の合計点数を「40万点以上」から「38万点以上」に拡大

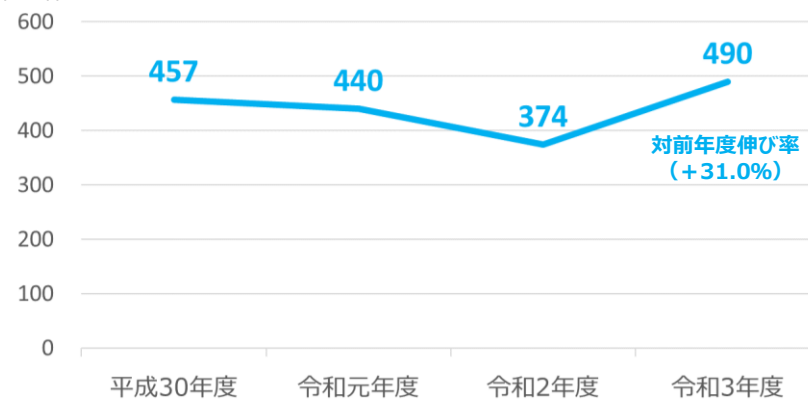
歯科

単位：件



漢方

単位：件

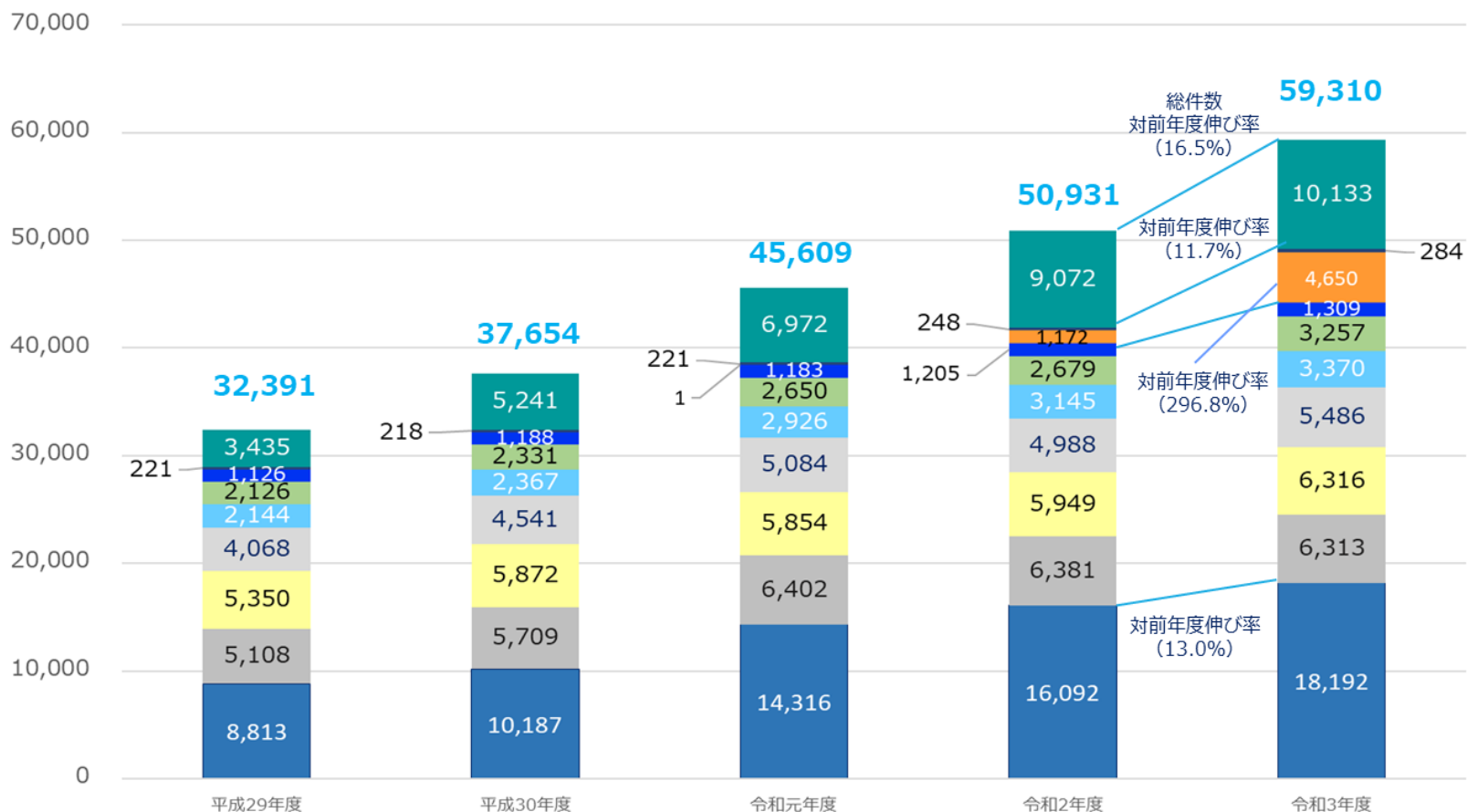


医科の主たる疾患別原審査受付状況の推移（1/2）

令和3年度

- 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）、血液疾患及びその他の疾患の増加が顕著
- 対前年度伸び率
 （新型コロナウイルス感染症（COVID-19）+296.8%（対前年度比 396.8%）、血液疾患：+13.0%、その他の診療科：+11.7%）

単位：件



- 平成29年度～平成30年度の件数増加
 - － 平成30年11月に審査対象レセプトを拡大（40万点→38万点）したことに伴う受付件数増加は2,370件
 - － 審査対象レセプト拡大以外（高額医薬品の新規保険適用等）の受付件数増加は2,893件

医科の主たる疾患別原審査受付状況の推移（2/2）

令和3年度

- 令和2年度と令和3年度の比較対比（件数が増加した主な疾患）

区分	主な疾患名	令和2年度	令和3年度	増加件数
COVID-19	—	1,172件	4,650件	3,478件
血液疾患	発作性夜間ヘモグロビン尿症 (入院外レセプト(再掲))	2,287件 (2,233件)	2,456件 (2,390件)	169件
	血友病A (入院外レセプト(再掲))	4,151件 (3,989件)	4,532件 (4,384件)	381件
	急性リンパ性白血病 (入院外レセプト(再掲))	1,156件 (26件)	1,373件 (38件)	217件
その他の疾患	重症筋無力症 (入院外レセプト(再掲))	1,318件 (1,275件)	1,588件 (1,539件)	270件
	視神経脊髄炎 (入院外レセプト(再掲))	695件 (665件)	1,190件 (1,096件)	495件
血液疾患・その他の疾患計 (入院外レセプト(再掲))		9,607件 (8,188件)	11,139件 (9,447件)	1,532件

- 前年度から件数増加している以下の高額医薬品使用症例はほとんどが入院外レセプト（※下段（ ）再掲）

発作性夜間ヘモグロビン尿症に対するユルトミス点滴静注

血友病Aに対するヘムライブラ皮下注

重症筋無力症・視神経脊髄炎に対するソリス点滴静注

- 上記入院外レセプトにおいては、ほとんど査定となる事例がない

原審査の状況

令和3年度

- 請求点数、査定点数の増加はレセプト受付件数増加に伴うもの

	点 数	対前年度伸び率	対前々年度伸び率
請求点数	330億4,873万点	+ 15.2 %	+ 35.0 %
査定点数	3億5,400万点	+ 12.1 %	+ 9.7 %
請求1万点当たり査定点数 (査定点数/請求点数×10,000)			
合計	107.1 点	▲ 2.7 %	▲ 18.7 %
医科	107.0 点	▲ 2.6 %	▲ 19.0 %
歯科	118.8 点	▲ 10.8 %	+ 21.8 %
漢方	31.0 点	+ 160.7 %	+ 105.5 %
DPC（再掲）	156.1 点	▲ 1.9 %	▲ 12.3 %

- 請求1万点当たりの査定点数における対前年度伸び率が変動している要因は以下のとおり
 - 医科は、高額医薬品が請求の大部分を占めるレセプトが増加しているが、当該部分の査定はほとんどないことから減少
 - 歯科は請求点数、査定点数ともに総数が少ないため、変動の幅が大きい
 - 漢方は請求点数、査定点数ともに総数が少ないため、変動の幅が大きい
(査定点数の増加の主な要因は数か月間にわたり抗精神病薬の投与量を査定したことが挙げられる)
- 査定点数3億5,400万点の入院レセプト・入院外レセプトの内訳
 - 入院レセプト…3億5,040万点（請求1万点当たり査定点数…150.6点）
 - 入院外レセプト… 360万点（請求1万点当たり査定点数… 3.7点）

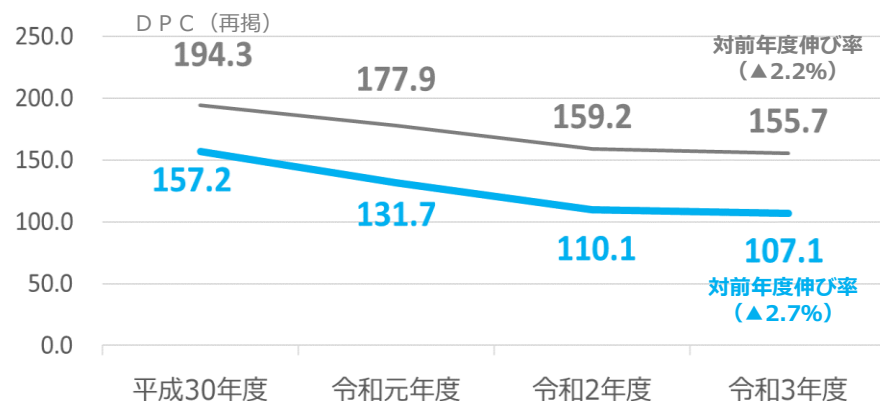
年度別請求1万点当たり原審査査定点数の状況

令和3年度

- 医科の減により、直近4年間の数値は合計で減少傾向

合計

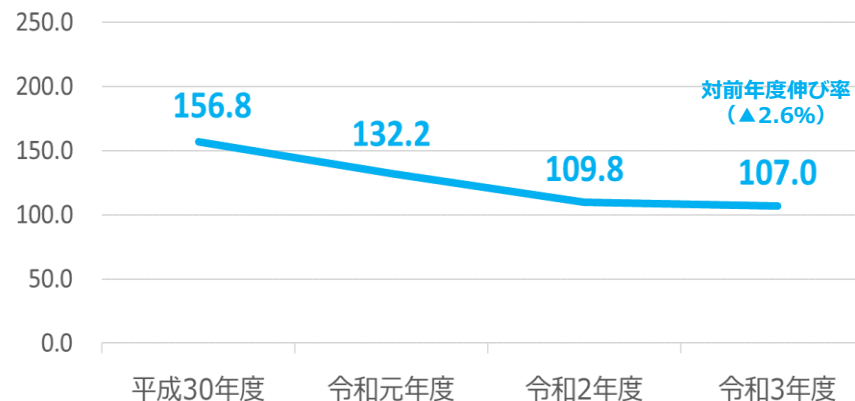
単位：点



※ 平成30年11月審査から医科の合計点数を「40万点以上」から「38万点以上」に拡大

医科

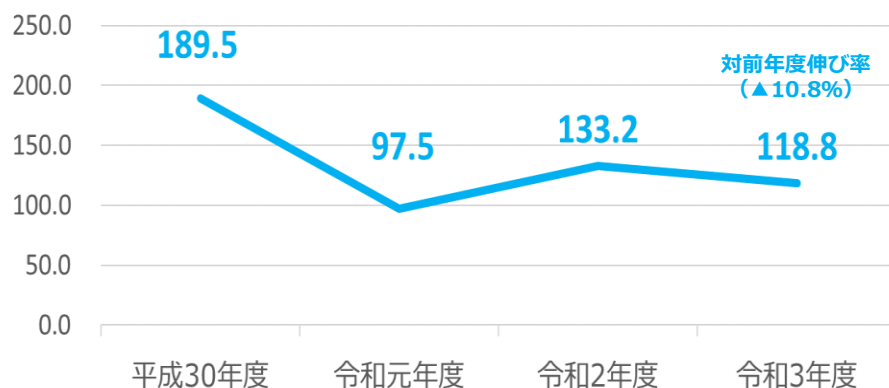
単位：点



※ 平成30年11月審査から医科の合計点数を「40万点以上」から「38万点以上」に拡大

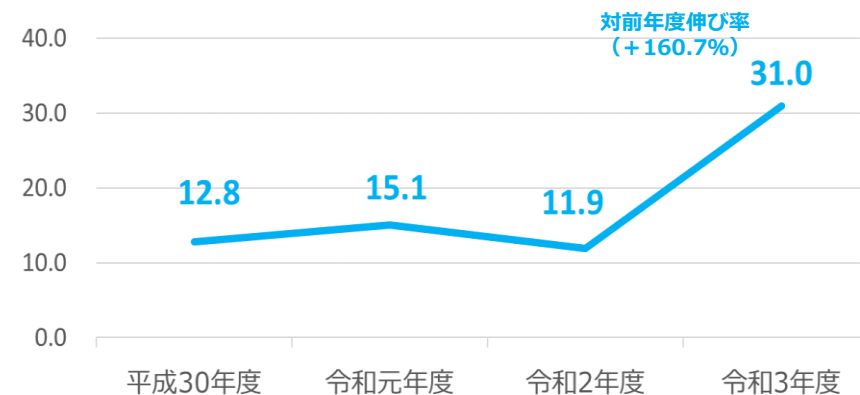
歯科

単位：点



漢方

単位：点



保険者再審査の状況【医科歯科計】

令和3年度

- 再審査処理件数の増加は、原審査の受付件数が増加したことが要因
- 医科における再審査処理件数の増加は、特に新型コロナウイルス感染症（COVID-19）のレセプトにおいて申出件数が増加したことが大きな要因

再審査処理・査定件数

医科・歯科計	件数	対前年度伸び率	対前々年度伸び率
処理件数	17,997 件	+ 23.4%	+ 44.2%
査定件数	1,979 件	+ 3.5%	+ 48.0%
原審査請求1万件当たり査定件数	381.8 件	▲ 0.1%	+ 7.6%

医科	件数	対前年度伸び率	対前々年度伸び率
処理件数	17,694 件	+ 23.3%	+ 44.6%
査定件数	1,879 件	+ 2.0%	+ 45.9%
原審査請求1万件当たり査定件数	371.6 件	▲ 0.1%	+ 22.7%

歯科	件数	対前年度伸び率	対前々年度伸び率
処理件数	303 件	+ 27.3%	24.70%
査定件数	100 件	+ 40.9%	+ 104.1%
原審査請求1万件当たり査定件数	750.0 件	+ 0.2%	+ 101.2%

※ 原審査請求1万件（点）当たりの査定件数（点数）は、4か月～6か月前平均原審査請求件数（点数）に対するものである。

再審査査定点数

医科・歯科計	点数	対前年度伸び率	対前々年度伸び率
査定点数	12,609,163 点	▲ 26.7%	+ 22.7%
原審査請求1万点当たり査定点数	4.0 点	▲ 0.4%	▲ 14.9%

医科	点数	対前年度伸び率	対前年度伸び率
査定点数	12,450,517 点	▲ 25.2%	+ 22.6%
原審査請求1万点当たり査定点数	4.3 点	▲ 0.3%	+ 7.5%

歯科	点数	対前年度伸び率	対前年度伸び率
査定点数	158,646 点	▲ 71.5%	+ 29.4%
原審査請求1万点当たり査定点数	4.7 点	▲ 0.7%	▲ 23.0%

原審査請求1万件（点）当たりの査定件数（点数）は、4か月～6か月前平均原審査請求件数（点数）に対するものを1年分集計したものの。

医療機関再審査の状況【医科歯科計】

令和3年度

- 再審査処理件数は13.7%増加
- 復活件数は24.4%増加、復活点数は2.2%減少
- 原審査時に確認できなかった詳細な理由が医療機関から提出（手術記録、画像データ、検査データ等）され、総合的に判断した結果、復活となる事例が増加

再審査処理・復活件数

医科・歯科計	件数	対前年度伸び率	対前々年度伸び率
再審査処理件数	2,948 件	+ 13.7%	+ 25.9%
復活件数	250 件	+ 24.4%	+ 56.3%
原審査請求1万件当たり復活件数	48.5 件	+ 7.4%	+ 13.7%

医科	件数	対前年度伸び率	対前々年度伸び率
再審査処理件数	2,897 件	+ 13.5%	+ 26.7%
復活件数	245 件	+ 23.7%	+ 60.1%
原審査請求1万件当たり復活件数	48.7 件	+ 6.9%	+ 34.5%

歯科	件数	対前年度伸び率	対前々年度伸び率
再審査処理件数	51 件	+ 27.5%	▲ 8.9%
復活件数	5 件	+ 66.7%	▲ 28.6%
原審査請求1万件当たり復活件数	37.5 件	+ 43.7%	▲ 29.6%

※ 医療機関等における原審査請求1万件（点）当たりの復活件数（点数）は、4か月～6か月前平均原審査請求件数（点数）に対するものである。

再審査復活点数

医科・歯科計	点数	対前年度伸び率	対前々年度伸び率
復活点数	3,990,904 点	▲ 2.2%	+ 32.7%
原審査請求1万点当たり復活点数	1.2 点	▲ 0.2%	▲ 7.1%

医科	点数	対前年度伸び率	対前々年度伸び率
復活点数	3,783,631 点	▲ 7.0%	+ 32.7%
原審査請求1万点当たり復活点数	1.3 点	▲ 0.1%	+ 18.2%

歯科	点数	対前年度伸び率	対前々年度伸び率
復活点数	207,273 点	+ 1,509.0%	+ 31.6%
原審査請求1万点当たり復活点数	6.1 点	+ 1,428.2%	▲ 22.8%

原審査請求1万件（点）当たりの復活件数（点数）は、4か月～6か月前平均原審査請求件数（点数）に対するものを1年分集計したものの。

（参考）特別審査委員会の審査対象となる明細書

令和3年度

【特別審査委員会対象明細書】

- 医科診療報酬明細書のうち合計点数（心・脈管に係る手術を含む診療に係るものについては特定保険医療材料に係る点数を除いた合計点数）が**38万点以上**のもの
- 合計点数に関わらず、肺移植、心移植、肝移植に係る手術を含む診療に係るもの
- 歯科診療に係る診療報酬明細書のうち合計点数が**20万点以上**のもの
- 診療報酬明細書の全件数のうち漢方製剤の処方及び調剤を含む診療報酬明細書の件数が過半数を占める医療機関における漢方製剤の処方及び調剤を含む入院外の診療報酬明細書のうち、投薬料の点数が4千点以上のもの

発表事項

- 1 令和3事業年度事業状況及び決算
 - (1) 審査支払会計及び保健医療情報会計等
 - (2) 財政調整等特別会計（前期高齢者特別会計、後期高齢者医療特別会計等）
- 2 診療報酬等確定状況（令和3年4月診療分～令和4年3月診療分）
- 3 審査状況（令和3年5月審査分～令和4年4月審査分）
- 4 特別審査委員会の審査状況（令和3年5月審査分～令和4年4月審査分）
- 5 役員選任の認可
- 6 懲戒処分
- 7 在宅審査用のノートPCの導入
- 8 令和4年度委託金の状況
- 9 令和3年度診療報酬等債権譲渡・差押等処理状況

10 令和4年5月審査分の特別審査委員会審査状況

- 全体の受付件数は4,647件、前年同月と比べて5.9%の増加

受付件数

	件数	対前年同月伸び率
合計	4,647件	+5.9%
医科	4,431件	+4.6% ※1
歯科	167件	+45.2% ※2
漢方	49件	+40.0% ※3

※1 医科はその他の疾患が増加（+198件）

※2 歯科は顎変形症が増加（+37件）

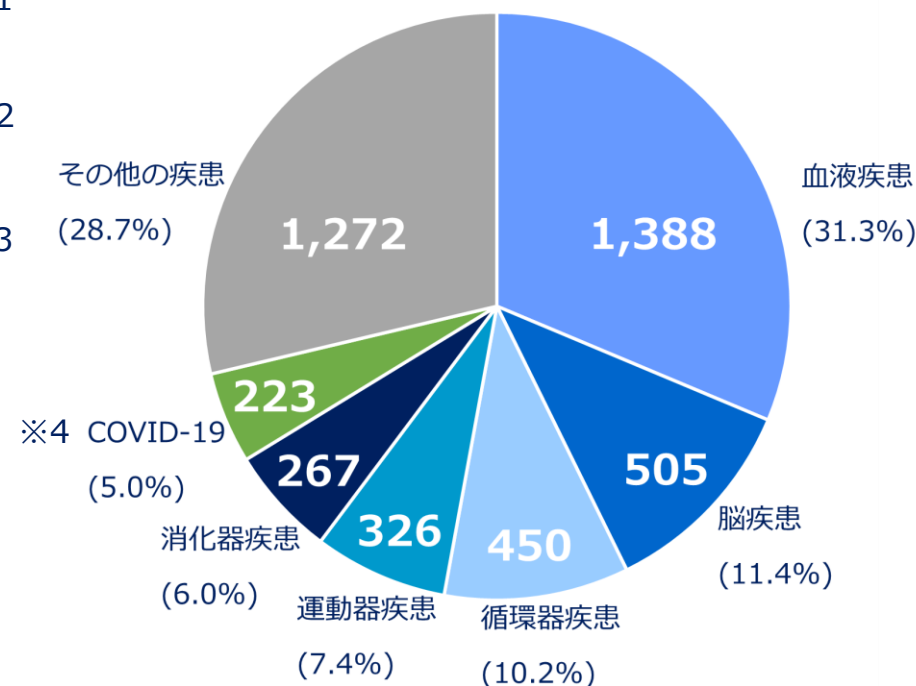
※3 漢方の対前年同月伸び率については、もともと受付件数が少ないことから、少数の増減により大きく変動する（35件→49件）

※4 COVID-19は11月審査以降漸減し前々月から下げ止まりの状況（241件→222件→223件）

- 特定集中治療室管理料等特定入院料の臨時的取扱い（所定点数の2～3倍の点数を算定可能等）並びに感染（重症）患者の増加（第5波）に伴うもの（令和3年11月審査分をピークに以降は減少傾向）

医科の疾患別内訳

単位：件（ ）内は構成割合

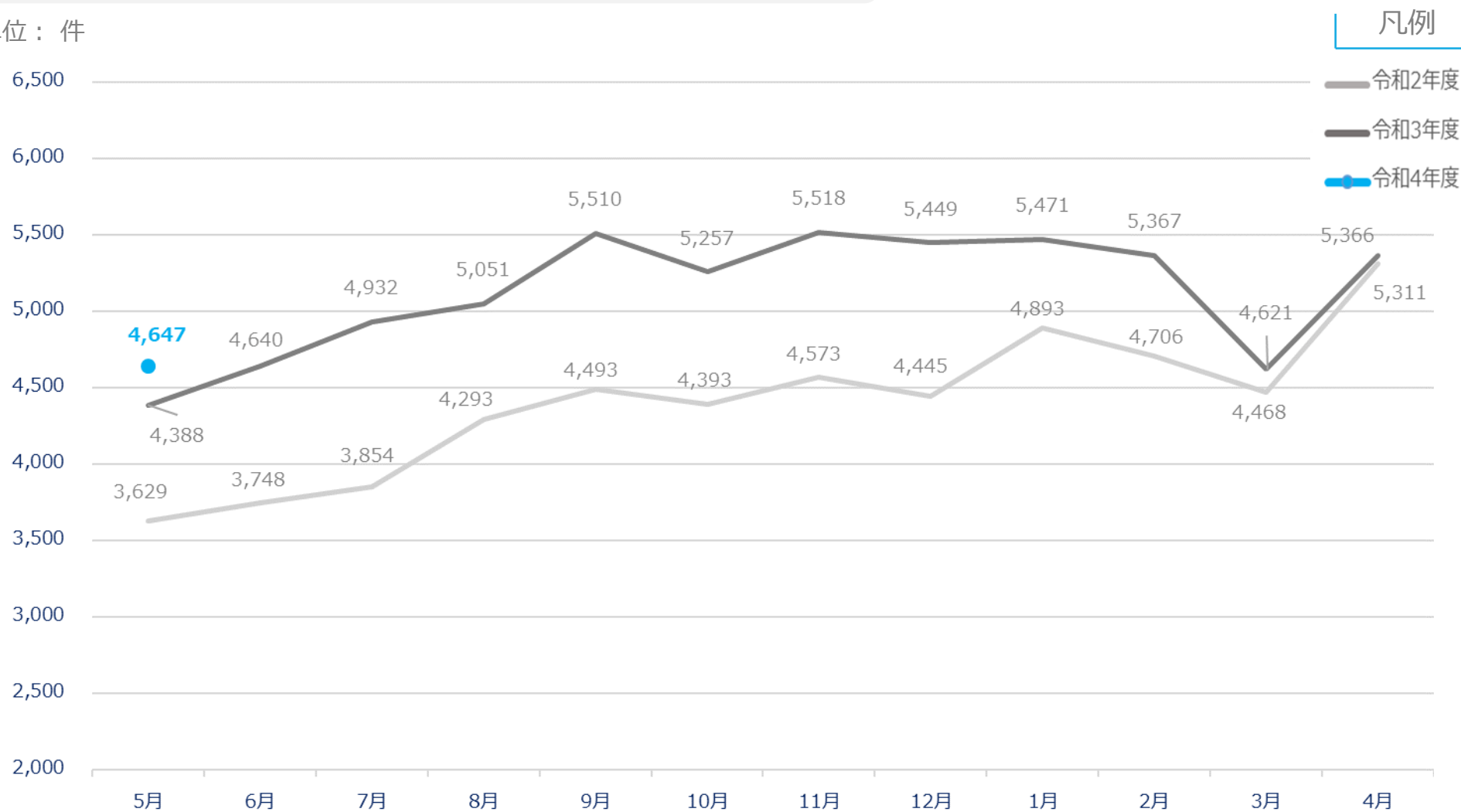


(参考) 原審査受付件数 (医科・歯科・漢方計) の推移【速報値】

令和4年5月審査分

- 前月と比べて719件減少
(血液疾患▲324・運動器疾患▲220・その他▲175)

単位：件



- 請求点数は前年同月と比べて2.0%の増加、査定点数は8.2%の減少
- 請求1万点当たりの査定点数（医科）は9.7%減少
- 請求1万点当たりの査定点数（歯科）の対前年同月伸び率の減少は、前年同月において上顎歯肉癌に対する手術の高額査定事例があったことが要因（前年同月192.9点→125.5点）
- 請求1万点当たりの査定点数（漢方）の対前年同月伸び率は受付件数が少ないことから、少数の増減により大きく変動する

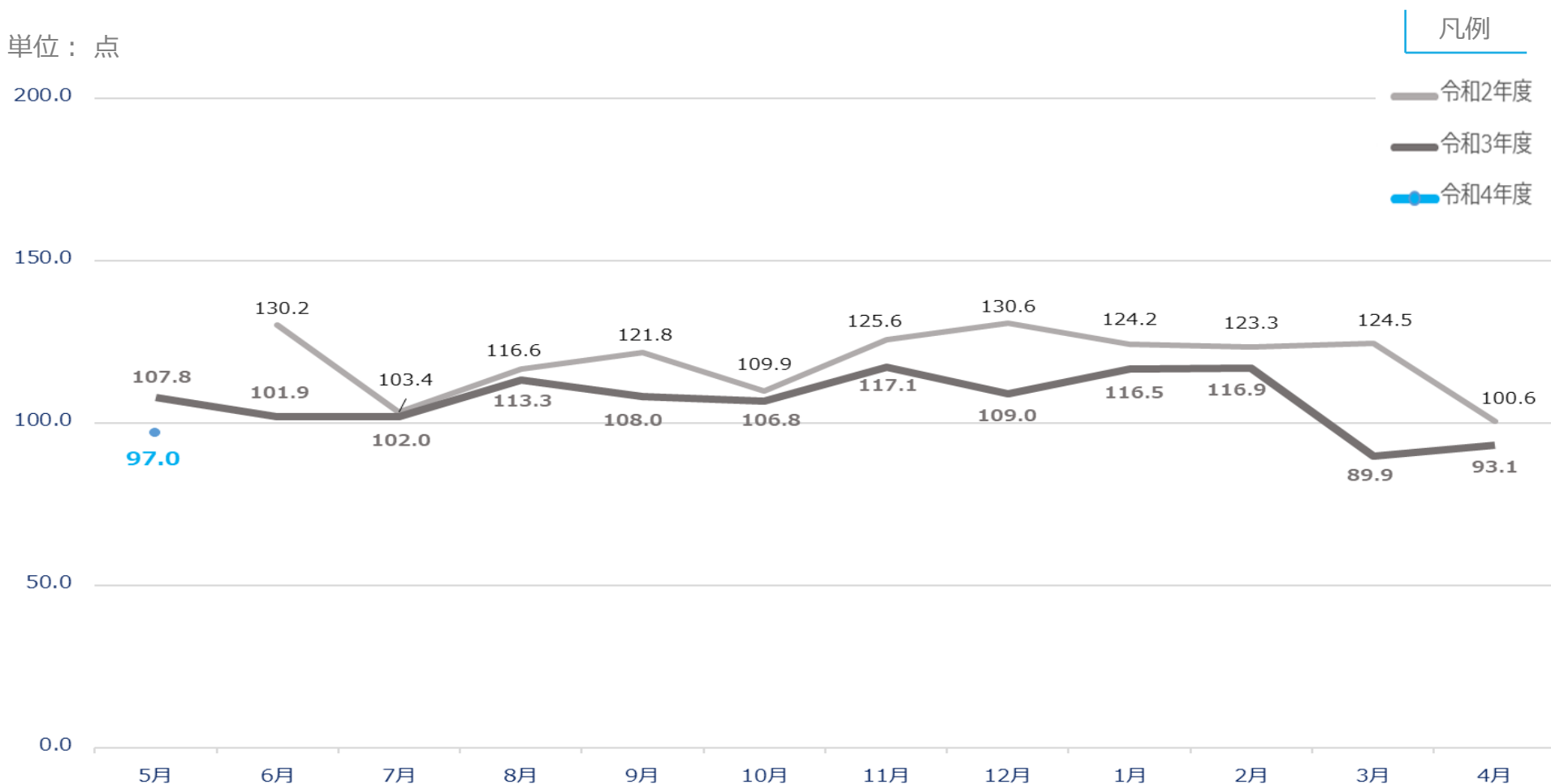
審査状況

	点数	(対前年同月伸び率)	
請求点数	24億4,649万点	+	2.0%
査定点数	2,372万点	▲	8.2%
請求1万点当たり査定点数 (査定点数/請求点数×10,000)			
合計	97.0点	▲	10.0%
医科	96.6点	▲	9.7%
歯科	125.5点	▲	35.0%
漢方	32.1点	▲	26.1%

※ 請求点数は受付したレセプトの総点数から返戻分の点数を除外した点数である。

■ 前月と比べて3.9点の増加

単位：点



※ 令和2年4月・5月審査においては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、算定ルールに関するコンピュータチェック分のみ処理を実施したことを踏まえ、グラフに表示していない。

- 保険者再審査の処理件数は1,665件、査定件数は182件、査定点数は138万点
- 医療機関再審査の処理件数は247件、復活件数は19件、復活点数は30万点

保険者再審査

	件数
処理件数	1,665 件
査定件数	182 件

	点数
査定点数	1,383,257 点
原審査請求1万点当たりの査定点数	4.7 点

医療機関再審査

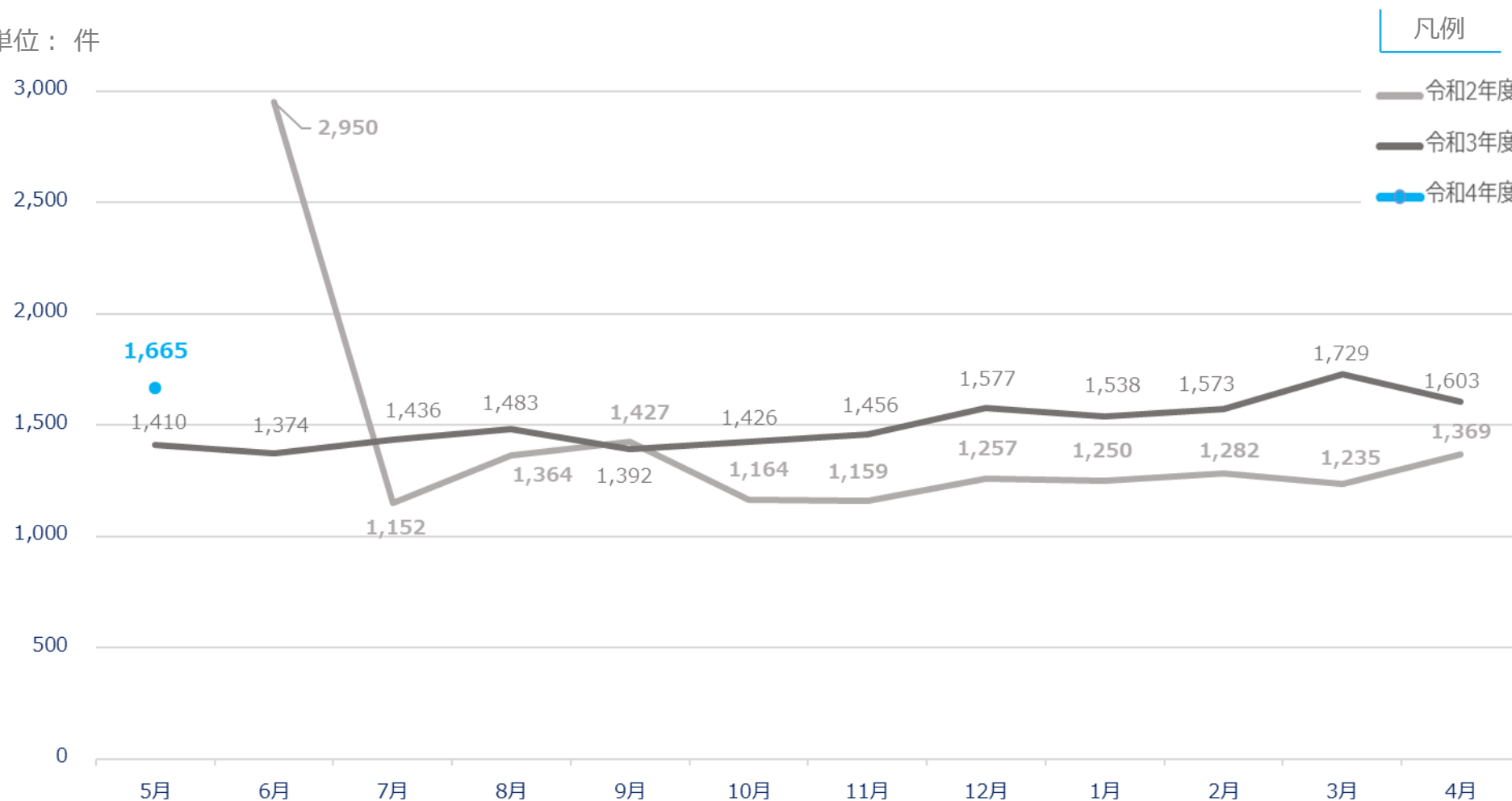
	件数
処理件数	247 件
復活件数	19 件

	点数
復活点数	296,012 点
原審査請求1万点当たりの復活点数	1.0 点

※ 原審査請求1万点当たり査定点数及び復活点数は、4か月～6か月前平均原審査請求点数に対するものである。

前月と比べて62件増加

単位：件



※ 令和2年4月及び5月の再審査を保留したことにより、令和2年6月の処理件数が増加している。

■ 前月と比べて2.9点増加

単位：点



- ※ 令和2年4月及び5月分の再審査を保留の上、6月に実施したことから査定点数が増加（7.6点）している。
- ※ 令和2年7～11月の保険者再審査査定点数には、令和2年4月及び5月において算定ルールに関するコンピュータチェック分の処理のみとしたことを踏まえ、保険者からの再審査請求に併せて審査し、査定した点数を含んでいる。

次回記者会見開催予定日

- 日時
令和4年7月26日（火） 16：30～
- 場所
基金本部9階会議室